トップメッセージ

私たちNTT研究所は、NTTグループのESG（環境・社会・ガバナンス）経営方針のもと、グループ各社および様々な分野の産業界の方々と一緒に、産業競争力の向上や直面する多くの社会課題の解決を、研究開発によって得られた技術により実現する『Your Value Partner』として、社会やお客さまの変革（デジタルトランスフォーメーション）を支えることを目指しています。

研究開発による持続可能な社会への貢献

NTTグループは、「人と地球が調和する未来」を実現するために「社会が低炭素化している未来へ」、「資源が循環している未来へ」、「自然と共生している未来へ」の3つの未来の姿を描き「NTTグループ環境宣言」として公表し、ICTサービスや最先端技術の提供などで貢献していくこととしています。NTT研究所では、資源が循環している社会の実現に向け、リサイクル対応のシステムやデバイスの研究開発を目指すとともに、本レポートの特集1「環境に貢献する研究開発」と特集2「自然との共生をめざした研究開発」で紹介する事例のように、低炭素化している社会の実現と自然と共生している社会の実現に向けた研究開発に取り組んでいます。

研究所における環境保護への取り組み

NTT研究所では、1999年からISO14001（環境マネジメント）認証取得に基づき環境保護に取り組んできましたが、2018年には、新たに改訂されたISO14001:2015への移行認証を取得し、NTT研究所で働くすべての人に新規格に準拠した環境活動が浸透・定着しています。また、「地球環境・人にやさしい技術の研究開発」をミッションとして環境負荷を低減する研究開発、減災対策に貢献する研究開発、および働き方改革に合わせた省エネ・省資源活動を推進しています。

私たちは、持続可能な社会の実現に向けて引き続き地球環境の保護に貢献すべく、地域貢献活動などに取り組むとともに、これらを通じて生物多様性の保全を推進していきます。

本環境レポートをご一読いただき、忌憚のないご意見ならびにご支援をいただきますようお願い申し上げます。

サービスイノベーション総合研究所
所長 川村 龍太郎

情報ネットワーク総合研究所
所長 伊藤 新

先端技術総合研究所
所長 寒川 哲臣